

株式会社 PRISM BioLab に対する投資実行のお知らせ

この度、WM パートナーズ株式会社（以下、「当社」）が管理運営する WM グロース 3 号投資事業有限責任組合は、株式会社 PRISM BioLab（以下、「PRISM」）の第三者割当増資を引き受け、2 億円を追加出資したことをお知らせいたします。

PRISM は、タンパク質の二次構造の共通モチーフである α ヘリックスを模倣した低分子化合物ライブラリーを基盤技術とし、主として細胞内におけるタンパク質間相互作用を標的とする創薬事業ならびに創薬支援事業を手掛けるバイオベンチャーです。PRISM が創製した PRI-724 は、2018 年 5 月に大原薬品工業株式会社に対し、日本国内における独占的な開発、製造、販売の権利ならびにアジア地域における優先交渉権を供与しており、現在国立研究開発法人日本医療研究開発機構の支援のもと B 型および C 型肝炎ウイルスに起因する肝硬変患者を対象とした臨床試験が行われております。また、PRISM とエーザイ株式会社が共同開発した E7386 は、エーザイの数ある開発パイプラインの中から「Next Flagship Candidates」に選定され、現在英国において固形がん患者を対象とした臨床試験が行われております。

今回の資金調達には、ベンチャーキャピタルに加え、大原薬品工業を始めとする事業会社が参加し、総調達額は 6 億円となりました。当社はリードインベスターを務め、調達計画の策定から実行までを全面的に支援しました。

当社は、引き続き役職員と協調し、PRISM の更なる成長を支援してまいります。

【株式会社 PRISM BioLab の概要】

会社名 : 株式会社 PRISM BioLab
本 社 : 神奈川県藤沢市藤沢 484-12
代 表 : 代表取締役 竹原 大
事業内容 : α ヘリックス模倣化合物ライブラリーによる創薬ならびに創薬支援
Web site : <http://www.prismbiolab.com/>

WM パートナーズについて

WM パートナーズは、2013 年に設立された独立系投資会社であり、プライベート・エクイティ業界において 10 年以上の投資経験と様々な事業バックグラウンドを持つ投資プロフェッショナルがチームを構成しています。

日本におけるグロース・キャピタル投資のパイオニアとして、分散投資型のベンチャーキャピタルや企業買収型のバイアウトファンドとは異なる独自の投資戦略を持ち、成長を志す経営チームに最適な資本と株主政策を提案してまいりました。

成長資金の提供に留まらず、事業承継問題の解決、事業再編の推進、資本構成の是正等、様々な経営課題の解決やニーズに対応し、中堅・中小企業のエクイティ・パートナーとして、更なる成長を支援致します。

設立	2013 年 7 月
代表者	松本 守祥 、 徳永 康雄
資本金	30 百万円
株主	パートナー、日本政策投資銀行
本社所在地	東京都千代田区麹町三丁目 2 番地 垣見麹町ビル 6 階
事業内容	PE ファンド運営、投資先企業へのコンサルティング
運営ファンド	WM グロース 3 号投資事業有限責任組合 (2014 年～、出資総額 62 億円) WM グロース 4 号投資事業有限責任組合 (2017 年～、出資総額 106 億円)
ホームページ	http://www.wmpartners.jp/

<本件に関するお問い合わせ先>

WM パートナーズ株式会社 プリンシパル 藤岡 慧

TEL 03-6261-4601

E-mail info@wmpartners.jp